

# 12月定例会 一般質問

12月20日～22日の3日間にわたり、12名の議員から市政に対する一般質問が行われました。

質問の一部を抜粋しての掲載となりますが、内容につきましては各議員において編集しております。

掲載の順番は質問順です。



## 防災減災・ 信越自然郷飯山 について



## 足立市政 について



**問** 多発する自然災害被害を最小限に抑える先備の策は。  
**答** 普段からの備えが大切。毎年総合防災訓練を実施しているが各区でも訓練をしていただきたい。支援させていただく。自助がまず大事。自分を守るには、何をすべきか普段から考えておくことを周知してまいりたい。

**問** 防災教育の実施状況は。  
**答** 防災教育は、消防本部からのアドバイザーにより行い、避難行動も教員も参加して効果的な行動がとれるよう実施している。

**問** 市内の危険個所の点検整備状況は。  
**答** 水害、土砂災害について県、国と連携しさらに進める。

**問** これから開催される東京オリンピック・パラリンピック、大阪万博、北京冬季オリンピックは100年に一度のチャンス。飯山への効果的な誘客策は。  
**答** 本物の自然など魅力がある飯山を拠点として、周辺の観光と組み合わせながら誘客に取り組む。

**問** 駅前ホテル誘致の現状は。早期誘致に全力を尽くす。  
**答** 早期誘致に全力を尽くす。

**問** 選挙前に市内を回ってどう感じたか。  
**答** 自然が豊かで自然環境に恵まれている。ひとり暮らし世帯が増えているが、移住者の定着が心強い。集落機能の維持や空家・廃屋対策が課題。安心・安全の確保が一番重要。

**問** 五つの重点政策について。しっかりと取り組む。  
**答** しっかりと取り組む。

**問** カラスの駆除対策について。  
**答** カラスの駆除対策を。有効的な手段等について検討していく。

**問** 民泊新法について。民泊業の届出状況は。今後どう取り組むのか。  
**答** 届出は現在まで無い。今後、空家の有効活用を期待。

**問** 宿泊施設活用促進条例について。条例の内容説明を。  
**答** 宿泊施設を取得し継続して営業すれば税の優遇を受けられる。

## 地域交通



渡辺美智子議員

**問** 温井線のデマンド化の内容は。及び野沢線の乗車状況。市民から近くまで送迎のあるデマンド化は出来ないかとの声がある。見解は。  
**答** 朝夕は路線バスにて児童生徒の通学便に、日中はデマンド化して、細やかな生活道路まで運行。5月改正に向けて1～3月に説明会を実施し、10月からデマンド化の予定。野沢線は、27年3月に野沢ライナー運行。乗車数は減少しているが、数値は把握していない。自治体間をまたぐ重要な路線なので現状を維持。

## 除雪について

**問** 雪の多い地区において、帰宅時および休日の朝除雪されていないことがある。対応は。  
**答** 帰宅時間が遅い場合を考慮しきめ細かい除雪を心がけたい。休日の朝についても通勤、通学者が困らないようにする。

**問** 湯の入荘総会において、登る道路が急坂で危険であり無散水除雪に出来ないかとの声があったが。  
**答** 現在行っている機械除雪の更なる充実を図り、維持管理に万全を期したい。

## 民間企業への研修派遣について



市川芳議員

**問** 9月議会において、下條村の例として、民間企業で職員を研修することで意識改革に成功しているが当市でも実施すべきではとの質問に「私も大事なことで認識しているので再選された際には前向きに検討する」とのことだが。  
**答** 民間企業で研修することは重要なことと考えている。研修内容を含めてまず受け入れてくれる企業があるか新年度になつて検討する。

**問** 行政のスリム化による公共料金の値下げを。  
**答** 当市は、県下19市の中でも所得が一番低く、一方で水道料金、介護保険料など公共料金が高いレベルにあるが、行政のスリム化により値下げできないのか。

**問** 行政改革については今まで取り組んできている。保育料については他の市町村と比べて低いレベルにある。企業会計もあるので公共料金を下げることが難しい。これから行革の中でしっかりと考えていく。  
**答** 行政改革については今まで取り組んできている。保育料については他の市町村と比べて低いレベルにある。企業会計もあるので公共料金を下げることが難しい。これから行革の中でしっかりと考えていく。

## 若者定住・新防災無線・医療福祉・ICT教育



吉越利明議員

**問** 若者住宅入居者への今後の対応と建設場所の選定はどう考えているか。  
**答** 入居者にアンケート等を実施したい。建設場所は、利便性が良く若者が魅力を感じる場所を選定していく。

**問** 子育て情報発信強化とは。  
**答** ネットを活用した情報配信を強化していきたい。

**問** 新たな防災無線システムはどのようなものなのか。  
**答** デジタル化とし、屋外スピーカーの設置やメールによる配信も検討している。

**問** 飯山赤十字病院の医師不足の現状は。  
**答** 救急料が新設され一定の救急対応ができるようになった。県認定の信州やま保育の活用についてどう考えているか。  
**答** 移住定住対策に繋がるよう認定を検討していきたい。

## 重点政策への取り組みについて



山崎一郎議員

**問** 三期目の市政運営について五つの重点政策を示されたが、その達成に向けて「事業戦略室」と「公民連携室」を設置する計画であるが、どのような構想なのか。  
**答** 地域の資源を活用し10年20年後の飯山市が、世界の中でどうあるべきか、その事業と対策を立てて行くのが「事業戦略室」で、その事業について、将来、公と民が連携し事業展開していくことが重要で、その手法を研究していくのが「公民連携室」だ。

**問** 現状の庁内組織との連携と、職員意識の改革がなければ、新しい組織が目的に向けて機能するか心配であるが。  
**答** 重要な指摘なので今後対応を検討していきたい。

**問** 今までの行政にはなかった考え方が必要なので、外部人材の登用も検討すべきではないか。  
**答** 現状の組織との連携を考え検討していきたい。

## 有害鳥獣パトロール員制度を設けてはどうか



飯田健一議員

**問** 飯山市でも栄村が導入している「鳥獣被害パトロール員制度」を検討してみたらどうか。  
**答** 栄村では主にサルへの払いののパトロールをしているが、飯山市の有害鳥獣はツキノワグマやイノシシのため、取り入れるとしたら夜間や山間部のパトロールとなり大変危険である。猟友会のみなさんにも関心を持っており研究をはじめるところである。

**問** 東京と埼玉の知人から、飯山市の観光とふるさと納税のことが新聞でPRされたと聞いた。新聞等紙媒体広告に係る、平成28年度以降の各年度ごとの広告宣伝費は、それぞれいくらか。  
**答** 平成28年度以降の年度ごとの広告宣伝費だが、28年度118万8千円、29年度604万8千円、30年度はまだ途中だが583万2千円となっている。

◎民生部

・高齢者等玄関先除雪支援事業の対象となる世帯数は何件か。作業をしてくれる人の確保はできているのか。
→現在、約180世帯の申請がある。区長よりこれから申請が上がってくるものもある。申請のある180世帯は、除雪支援員が確保された世帯として申請いただいている。

・放課後等デイサービスの利用者は何人か。
→子ども館「きらら」に開所した放課後等デイサービス「コンパス」については、高水福祉会が事業主体であり、定員は10名、登録は13名となっている。毎日利用するわけではないが、ほぼ定員に近い利用状況である。

◎教育部

・エアコン設置については全国一斉となるため、品物の確保や設置工事についても厳しい状況にあると思われるが、計画をしっかりと行っていただきたい。

→厳しい見通しがある。1月に設計を着手し、3月には契約し着工したい。7月の暑くなるまでに普通教室から設置していきたい。

・スポーツ少年団で、ジャンプ少年団に12名加入したが、用具が不足しており練習ができないとの声がある。用具の援助は考えているのか。

→ジュニアスキー育成連絡協議会へ市から活動費を含めた補助金を出している。その中で用具を整備していきたいと考えている。

◎建設水道部

・中古住宅の販売が好調で、空き家バンクの登録件数が少なくなっていると聞く。サンコーポラス飯山もいっぱいとなれば、手持ちの物件が不足する。今後の考えは。

→サンコーポラス飯山に代わるものということで、土地開発公社の持っている土地や、駅周辺で活用できる土地、建物の調査および民間企業との連携で移住定住者を増やしていきたい。

会派構成のお知らせ

平成30年12月12日現在の構成は下記のとおりです。

Table with 3 columns: 会派名, 会員名, O代表者. Lists various political groups and their members.

議会を傍聴しませんか!!

市政を知る良い機会です。議会傍聴にお出かけください。議場は市役所5階です。傍聴席入口からお入りください。

本会議はiネットでも放映しています。また、過去の会議録は市議会ホームページから検索できます。

平成31年3月定例会 会期日程(予定)

- ◆招集・議案上程 2月26日(火)
◆一般質問 3月6日(水) 7日(木) 8日(金)
◆各常任委員会審査 3月11日(月)~18日(月)
◆委員長報告・採決 3月20日(水)

同時選挙

2019年



高山恒夫議員

問 初の同時選挙の総括は。
答 投票率の年代別では18歳61・11割、19歳29・21割、20代41・14割と極めて低い結果となった。課題の一つと考えている。

問 開票体制などはどうか。
答 結果的には市議選は単独選挙より確定作業が遅れた。経費は前回と比し890万円の削減となった。当初の目的が達成できたと評価している。

◆総合窓口相談について
問 二元的「総合窓口相談員」新設に期待と「切れ目のない対応」を。
答 困りごとは多岐にわたる。相談しやすい窓口体制をつくる。ネットワークを通じ、継続的な対応のことが必要と考えている。

◆文化財維持とふるさと納税
問 文化財指定物の修繕への資金対応は。
答 ふるさとチョイスを使い、「小菅護摩堂修復プロジェクト」として、クラウドファンディングで資金募集を始めた。併せて全国へ向けてのPR相乗効果に期待している。

飯山駅前に建設予定のホテル

について



岸田真紀議員

問 市から示されたホテルの建設では、「寺町いいやま」のイメージとあり、色々な体験講座が出来ればとの提案があるがどのような計画なのか。
答 写真・写仏体験は現在営業しているホテルでも現在行われている。飯山仏壇の中の彫金、蒔絵の体験も事業者との話し合いの中で協議を行って行きたい。事業者のコンセプトは寺町観光が目的である。

◆城南中学校への通学方法について
問 城南中学校の冬期間の通学について基準等があり、教育委員会では委員会主導で実態調査を行い、通学方法の見直しも検討して行くところがあるがどのようになっているのか。
答 遠距離通学対策として、5歳以上6歳未満の距離で対象生徒に、定期券を支給している。その他の地域も現在学校・保育園課題検討委員会からも意見をもらっている。城南中学校も移転から二年を経過しているので、アンケート等も含めて検討をしていきたい。

スキースキーのインターハイ

について



水野正彦議員

問 冬季インターハイスキークロスカントリーの会場は新しい庄雪車の購入、ジャンプ台は、スタートシグナル更新完了・スロープカーの部品取替も現在準備しており、ハード面の準備を着々と進めている。ソフト面については、来年度に準備委員会の組織を立ち上げ、さらに開催年度には、実行委員会を立ち上げて、万全の備えで取り組みたい。

◆観光振興について
問 自然資源を生かした事業とはどのような事業か。
答 新たに注目をされているアウトドアのスポーツにも積極的に取り組む。飯山市の自然の条件、東京から極めて近いところに豊かな自然エリアが広がる点で飯山市が持っているメリット、また活用されていない部分がある。またぜひ外部の視点も併せて、地域の皆様と一緒に取り組みたい。

市政運営の基本姿勢と31年度予算編成に向けて

小林喜美治議員



小林喜美治議員

問 平成31年度予算編成方針が示され、足立市長三期目の公約として掲げた重点政策の推進を第一義としながら、三か年実施計画に基づき予算計上をするところある。継続事業については、十分な検証と今後の課題の精査を行い、新規事業は緊急性及び重要性等の検証を行い後年度負担に十分留意するとしているが、31年度予算編成の特徴について伺う。

答 三期目の初年度として新幹線飯山駅を活用した産業振興、観光交流人口の増、地域産業の構築と基軸として、力を入れたい分野として移住・定住、若者の定住政策に31年度重点的に取り組む。合わせて高齢者対策、子育て施策など市民の福祉施策の推進も進めていく。

問 今国会において水道法が改正された。「水道事業は原則、市町村が経営」と規定していた。飯山市はどう対応するのか。
答 水は市民のライフラインの根幹。将来にわたって良質な安全な水の供給は必要要件であり、行政がやるのが大事。

『木質バイオマス導入計画』策定事業について

松本淳一議員



松本淳一議員

問 市が昨年、木質バイオマス関連で5月に提出した補助金公募申請書の中にある市の計画・予定が、その後7月に明かにされた進出希望企業の『発電事業工程表』の内容とほぼ一致しているのは偶然か。
答 企業の進出意思表明は6月だが、企業からは以前から問い合わせがあり、市も調査企業に質問をして参考にしてきた。一致したところもあるかもしれない。

問 補助金は環境省の地球温暖化対策で二酸化炭素排出削減を目指すものだが、予定していた発電所が取りやめになった。何もしない場合、補助金は返還するのか。
答 何もしなければ、返還の可能性はある。補助金で調査・研究した報告では、ほかの取り組みも検討されている。報告をもとに他の案を検討する。

問 城南中学校の体育館が、雨漏りをしている、運動中に滑ると大変危険だがどうするのか。
答 状況は把握している。計画に従い来年度から修繕を進める。